

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
音楽 ～授業～	中	音楽 Cグループ (音楽)	
<p>&lt;ねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リズム打ち：歌に合わせて手拍子をしたり、リズムに合わせてタンブリンを鳴らしたりすることができる。</li> <li>歌唱、手話的表現：歌詞に合わせて、簡単な手話表現や身振りを行うことができる。</li> <li>身体表現：曲に合わせて、教師や友達と一緒にパラバルーンを振って楽しむことができる。</li> <li>器楽：曲調やリズムを感じ、曲に合わせて楽器を鳴らすことができる。</li> </ul>			
学習内容	学習活動	指導上の留意点	
1 リズム打ち (タンブリン) 『ビューティフル・ネーム』	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の見本を見た後、歌に合わせてタンブリンでリズム打ちをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳴らすタイミングでタンブリンを生徒の前に出す。</li> <li>「タンタンタン」など口ずさみながらリズム打ちさせる。</li> </ul>	
2 歌唱・手話的表現 『365日の紙飛行機』 『空より高く』 『校歌』	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画や教師の見本を見る。</li> <li>部分的に手話的表現を覚える。</li> <li>歌詞に合わせて手話表現を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手話表現を行う場面を明確にする。</li> <li>ひと動作ずつ確認を行う。</li> <li>よく覚えている生徒には前で発表をする機会を作る。</li> </ul>	
3 器楽 『アンダー・ザ・シー』 ・マラカス・ギロ ・ウッドブロック ・コンガ・ボンゴ ・スネアドラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本（3パターン）のリズムを覚える。</li> <li>曲を聞いて演奏する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳴らすタイミングの前に合図を出す。</li> <li>楽器を大切に扱うよう指導する。</li> <li>いろいろなリズムをたたいて楽しむようする。</li> </ul>	
4 身体表現 (パラバルーン) 『最高到達点』	<ul style="list-style-type: none"> <li>部分的に振り付けを練習する。</li> <li>教師や友達と一緒に楽しみながら取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>曲想や音楽の雰囲気をしっかりと感じて行う。</li> </ul>	
<p>&lt;内容（工夫点など）&gt;</p> <p>選曲は中学生らしい、なおかつ聴いたことのある曲で取り組んだ。また、音に過敏な生徒にとって苦手な曲を選曲しないように意識した。</p> <p>&lt;良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）&gt;</p> <p>「もう一回やりたい！」など、どの生徒も意欲的に取り組めた。</p>			